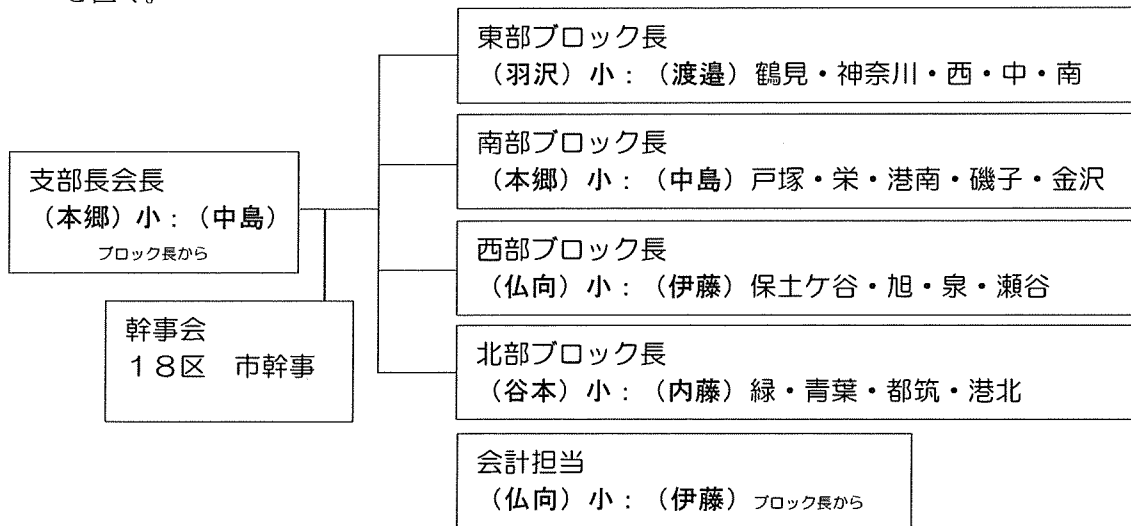


5 支部長会及び幹事会活動計画

(1) 基本方針

支部長会及び幹事会は、各支部研究会及び本市社会科研究会を実際的に運営したり、研究の深化・発展を図ったりするなど、研究会の中核の役割を担う。支部長及び市幹事は、各支部のリーダーシップを積極的にとり、市社会科研究会とのパイプ役となるよう努めるとともに、研修に励む。

- 支部長及び幹事は、本市社会科研究会の諸活動に積極的に参加し、市社会科研究会、神奈川県小学校教育研究会社会科部会の推進に寄与する。
- 各支部の研究活動の活性化に寄与するとともに、他支部との交流を図り、市社会科研究会の活性化を図る。
- 支部長会が幹事会のとりまとめを行い、企画・運営にあたる。
- 18区を4ブロックに分けて、区同士の研究活動の連携を図る。交流を円滑に行うために、ブロックごとにブロック長を決め、また、ブロック長の中から支部長会全体を取りまとめる長を置く。



(2) 構成

- 支部長会は、各区の市幹事から選出される支部長をもって構成する。
- 幹事会は、各区から選出された市幹事、会長より推薦された市幹事及び役員をもって構成する。

(3) 内容

【支部長会】

- ① 支部活性化に向けての方策及び、支部の連絡・調整のために支部長会を開催する。
- ② 各支部の研究成果や巡検などの情報を出し合い、支部の交流を図る。
- ③ 区内の研修会の実践提案者及び授業者、研究発表大会提案者に対しては、市幹事がサポートできるような態勢を支部長が連絡をとりあってつくりあげる。
- ④ 年1回の研修会を企画する。講師は、横浜市小学校社会科研究会に関係する先輩などに依頼する。研修会の運営は、支部長を中心に計画し、市幹事が分担して行う。
- ⑤ 各支部長は幹事会や夏季研修会などへの参加を支部内に呼びかけ、必要に応じて集約をして支部長会長に報告する。

【幹事会】

- ① 市社研の研究の中核を担う
- ② 研修会計画等の内容を検討する。
- ③ 各部会に分かれて活動し、研究推進・運営および活性化を図る。

(4) 支部長会・幹事会年間計画

回数	月・日・曜日	研修会・会合	内 容	役割分担
	5月12日 (水) 平沼小	第1回幹事会	顔合わせ 各部会長の委嘱 部会ごとの打ち合わせ	会場準備・受付／役員 司会・記録 役員
2	5月12日 (水) 平沼小	第1回支部長会	ブロック長・支部長会長会計 担当の選出 各支部の年間計画の情報及び 意見交換・研修会計画の検討 提案資料データ集約計画	会場準備・受付／役員 司会・記録 役員
3	7月30日 (水) フォーラム 南太田	県小教研・ 社会科部会	学年別研修会（参加）	
		幹事研修会 ※県夏季特別研修 会と兼ねる。	県夏季特別研修会（参加）	
		第2回支部長会	各支部の活動報告及び意見交換 研究発表大会への協力体制の確認 県小社授業研参加依頼 全国大会参加依頼 会報用原稿執筆依頼	会場準備・受付／役員 司会（支部長会長） （本郷小：中島） 記録（東部ブロック長） （羽沢小：渡邊）
5	2月 9日 (水) 平沼小	第3回支部長会	今年度の活動内容振り返り 来年度に向けての情報交換 提案資料データ集約確認	会場準備・受付／役員 司会（支部長会長） （本郷小：中島） 記録（東部ブロック長） （羽沢小：渡邊）
6	2月 日 (水) () 小	第2回幹事会	一年間の活動報告 来年度の研究計画の検討	会場準備・受付／ 西部・北部支部長 審議司会（北部ブロック長） （谷本小：内藤） 審議記録（西部ブロック長） （仏向小：伊藤）

※幹事会・幹事研修会の会場設営・受付・司会・記録は支部長会長以外のブロック長で分担する。

※支部長会・幹事会・幹事研修会の通知文作成・発送は役員が行う。

(5) 研究発表大会担当区

市教育委員会の方面別ブロック（4つ）ごとに輪番とする。

発表年度	東 部	西 部	南 部	北 部
2021年度	神奈川区	泉 区	磯子区	
2022年度		保土ヶ谷区	戸塚区	緑 区
2023年度	西 区	旭 区		青葉区
2024年度	中 区		金沢区	港北区
2025年度	南 区	瀬谷区	栄 区	
2026年度		泉区	港南区	都筑区
2027年度	鶴見区	保土ヶ谷区		緑 区

※特に、研究発表大会担当区となった年度においては、区を代表して研究発表をする趣旨を踏まえ、支部年間計画において、提案内容の検討やプレ発表を位置づけるなど、支援体制を整える。